

目次

概要

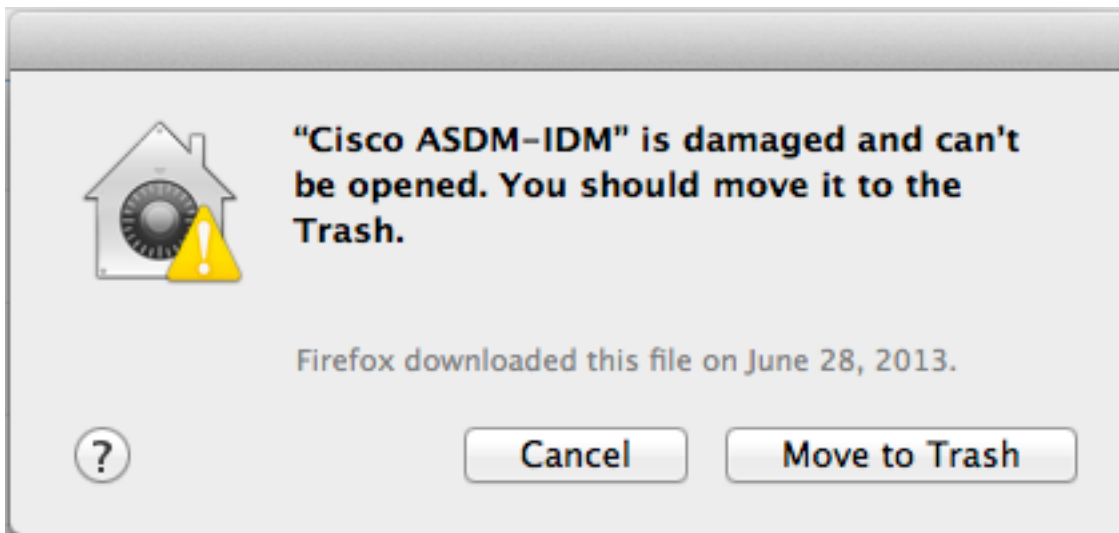
[Macintosh OS X が「Cisco ASDM-IDM」を損傷され、開くことができない要求するときどのように ASDM-IDM ランチャーを開きますか。](#)

概要

この資料は方法についての特定の質問に対する回答を Macintosh OS X の適応性がある Security Device Manager (ASDM) バージョン 7.1.3 および それ 以前が付いている Cisco 適応性があるセキュリティ アプライアンス モデル (ASA) を管理する記述したものです。

Macintosh OS X が「Cisco ASDM-IDM」を損傷され、開くことができない要求するとき ASDM-IDM ランチャーを開く方法

適応性がある安全 装置マネージャ IPS デバイスマネージャ ランチャー (ASDM-IDM ランチャー) を開くときこのエラーは現われます:



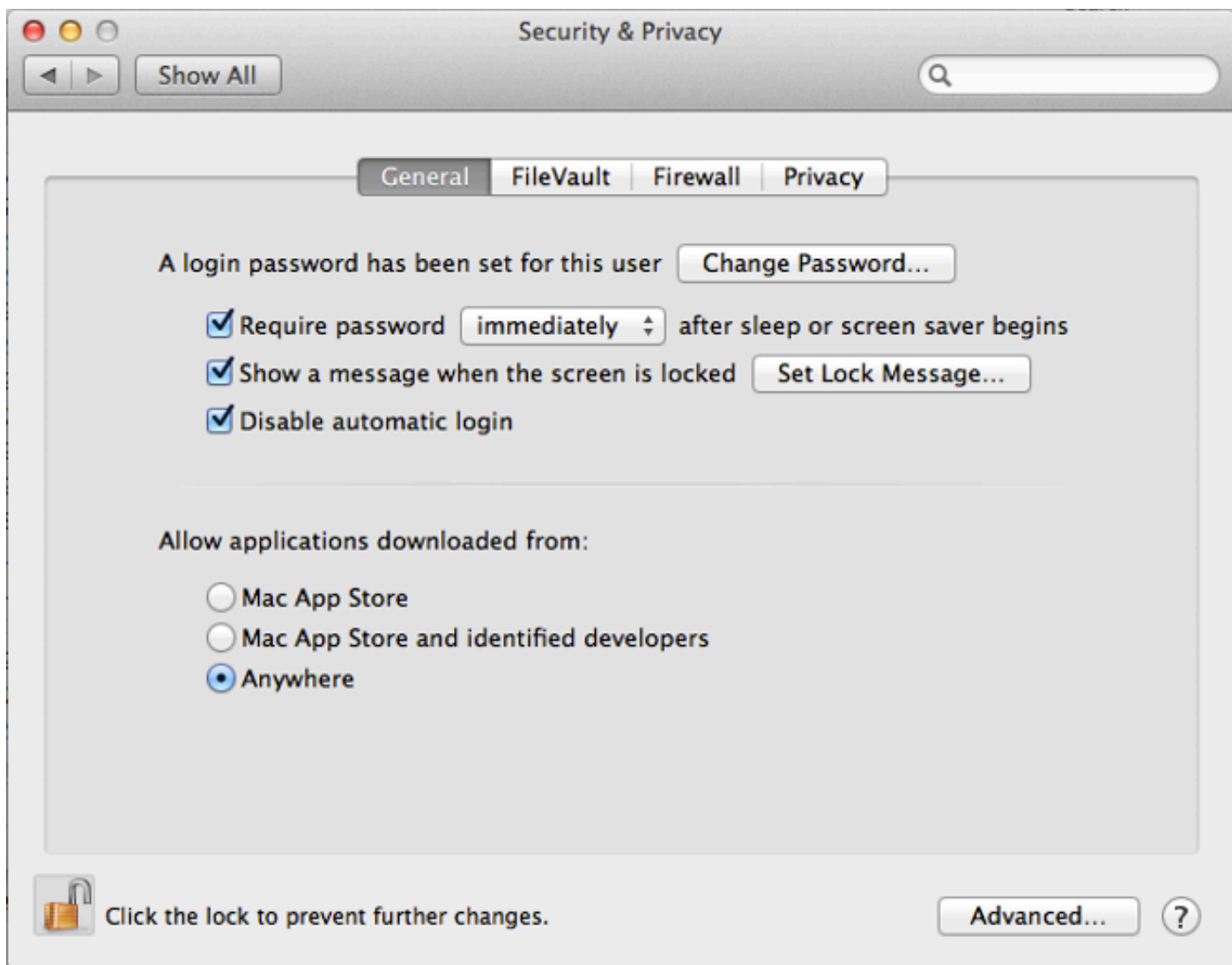
コンソールのまたこのエラー appears。コンソールは /Applications/Utilities/Console で見つけることができます。

```
10:53:55 AM Duck: no information back from LS about running process
10:53:56 AM /API taskgated: failed to get signing info for pid=71318 (cannot make code: invalid signature (code or signature have been modified))
10:53:56 AM CoreServicesUIAgent: Error SecAssessmentCreate: The operation couldn't be completed. (OSStatus error -67861.)
```

どうすれば、この問題を解決できますか。

これは ASDM-IDM ランチャー アプリケーションで抜けたシグニチャによって引き起こされます。この問題、ナビゲートおよび Privacy>General を Settings>Security に避けるため。の下で「から」ダウンロードされるアプリケーションをどこでもクリックしますオプション ボタンを許可

して下さい。



Cisco ASDM-IDM パッケージを開き、/Cisco ASDM-IDM/Contents/Resources/Java/dm-launcher.jar から dmlauncher.jar を直接起動させることもまた可能性のあるです。Cisco バグ ID CSCuh84199 はこの問題を解決するために開きました。